

# 山口東

東山口支局

☎ 0834・21・0321

FAX 0834・21・0318

周南市梅園町2丁目

岩国 ☎ 0827・24・3113

柳井 ☎ 0820・22・0548

山口総局

☎ 083・922・0135

メール s-yamaguchi@  
asahi.com

購読・配達のご用は

0120・33・0843 (7~21時)

広告のご用は

朝日広告社 083・972・5660

オリコミのご用は

徳山 0834・31・7677

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時



寄贈されたアルミのチェロについて井川市長(右)に説明する  
山下社長(左)と松市役所

## 新幹線の技 チェロに

### 月下松市に山下工業所寄贈

下松市に24日、アルミ板からつくられたチェロが贈られ、市役所ロビーに展示された。新幹線の「顔」にあたる先頭車両を製造してきた市内の山下工業所が、市制75周年と東海道新幹線開業50周年を記念して寄贈した。

同社はアルミ板をハンマーで打ち出して複雑な曲面を作り出す「打ち出し板金」が強み。「手作業の技で楽器の優美な形を表現しよう」(山下竜登社長)と、08年から金属での弦楽器づくりに取り組んでき

## 職人がアルミ板打ち出し

た。これまでチェロ5本、バイオリン6本、ピオラ1本を製作した。

寄贈されたのは08年10月に製作され、「のぞみ」と名付けられたチェロの3作目。全長130センチ、重さ7・2キログラム。中世イタリアのメデイチ家に献上されたというチェロの図面を米国の博物館から取り寄せ、「現代の名工」に選ばれた藤井洋征さん(69)が厚さ2ミリのアルミ板にハンマーをふるった。曲げ加工と溶接の職人2人の協力を得て、通常の仕事の合間をぬって2週間ほどで完成させた。

寄贈式で藤井さんは「50年やってきて職人冥利につきます。もっといい音が出せるものをつくっていきたい」と感慨深げ。井川成正市長は「多くの人々に見てもらって『ものづくりの街』をアピールしていきたい」と話した。(杉井昭仁)